



# 物流体験会

## 北海道コカ・コーラ札幌工場・イオン北海道RDC



### 生活を支える物流 高校生が「今」を体験

令和6年10月22日（火）、北海道コカ・コーラ札幌工場及びイオン北海道RDCにおいて、札幌地区トラック協会及び北海道と共同主催で高校生を対象に物流施設体験会を開催しました。この体験会は、第1部では北海商科大学の相浦教授をお招きし講義をしてもらうことで、**物流に関する基礎知識の習熟**を図りました。

第2部の体験会では、身近にあるお店や自動販売機等で販売されている品物を製造・出荷する大型物流施設と北海道の物流を支えるトラックを見学するとともに、物流の現場の「生」の声を伺うことにより**物流の「今」を体感**してもらいました。

生徒には**物流産業の重要性**を「学ぶ」「聞く」「見る」ことで理解し、**物流業界への関心を高めてもらうこと**を目的としました。

次年度以降も継続して取り組んでまいりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

**参加者：**札幌東商業高等学校 国際経済科2年生 計76名

#### 見学施設



北海道コカ・コーラ札幌工場

北海道で流通するコカ・コーラ社製品のほとんどを製造。

アルミ缶にコーヒーやお茶などの飲料を充填する行程を、通路から見る事が、特に「立体自動倉庫」は迫力満点。高さ約31m、2万棚という国内のコカ・コーラ工場最大級の広さを誇り、ガラス越しに**自動的に商品が生産ラインから搬送・出荷されるまでのダイナミックな行程**を見られる。



幸楽輸送(株)

北海道内にコカ・コーラ製品を配送する運送会社農産物をはじめとする道産品も扱う道内物流において重要な手段の**トラックを見学**。普段見たことのない運転席に座ったり、ドライバーのお話を聞き、**物流の必要性**を理解。

#### 講師

●幸楽輸送(株) 代表取締役 不動 直樹



イオン北海道株式会社

イオングローバルSCM株式会社



イオン北海道RDC

**北海道内のイオングループ店舗へ、食料品や日用品、衣料品などを配送する、常温商品の基幹センター。**

延床面積約5万m<sup>2</sup>、物流業務の自動化、省力化を重視したシステム設計の大型センターであり、大手量販店の商品群を一手に担っている。

多種多様な車両を完備。北海道の主要エリアをネットワークで結び、効率的な運送を可能にしている。

#### 体験会の様子



## 学生アンケート（一部抜粋）

コカコーラでは大きな倉庫の中まで見る事が出来たが、もし生産をストップさせたら2週間で倉庫の中身がなくなってしまうということを知り、私たちにはどれだけの水が必要なのかを知りました。

トラックに乗れたことがとてもうれしかったです。運転席からは斜め前が見えにくくて死角になったり、右手、左手、足を全て使うのは、大変なんだとわかりました。

商品の数を増やせば良いだけではなく、お客様が欲しいときに近くに欲しいものがあるようにするためにたくさんの方が協力してくれていることを感じ学ぶことが出来た。

イオンで実際に倉庫を見て、こんなにたくさんの商品があるのに間違いなく商品の行き先、情報をスキャンする機械の技術、働いている方の丁寧さとスピードに感動しました。

人の手で行うだけでなくAIや機械を使っていることが印象的だった。コカコーラのフォークリフトなどを見ていると無駄のない動きだった。

## 総括

- ・体験会后、72名の方にアンケートのご協力をいただきました。
- ・体験会は概ね好評で、20名の方から「就職先の1つとして興味を持った」といった旨の回答をいただいております。
- ・その他の学生からも「今まで知らなかった物流の一面を見られて興味を持った。」「教科書で学んで想像したよりも工場の広さや機械の多さに驚き、今まで以上に興味を持つことが出来ました。」といった意見がございました。
- ・北海道運輸局として、このような物流施設の体験会を今後も継続して実施していきたいと考えております。